

# 国家観 養成講座

我々日本人が世界で存在感を持って仕事をし、生きてゆく為には、単に言語だけではなく、自国の歴史や文化をしっかりと認識し、また他国の事も学んでおく必要があります。そして、広い視野に立った公正なものの方や考え方の訓練をし、主張すべき事はきちんと主張出来る、真の「国際人」としての学びの場の必要性を強く感じております。徳真会グループでは、「世界が舞台」と常に意識し、知識、技能教育だけでなく日本人としての「誇り」と「正しい国家観」を持って、堂々と世界と伍してゆく人財の育成の為に、この国家観養成講座を開催しております。

## 真の指導者とは

～国際政局のなかで日本の針路を考える～

2022年

# 11/29

Tuesday

13:00  
～14:30  
開場12:30

参加費 **2,000**円(税込)  
事前予約必須/現地現金支払い可

現地参加のみ  
先着**20**名  
限定

場所：〒956-0023

新潟県新潟市秋葉区美幸町3-1-12-2  
まつむら歯科 新津診療所



### ■ 申し込み方法・お問い合わせ

参加希望の方は開催日の5日前までに、FAXまたはメールにてお申込みください。

FAX: **0250-25-1739**

MAIL: [secretary\\_niigata@tokushinkai.or.jp](mailto:secretary_niigata@tokushinkai.or.jp)

宛先: 医療法人徳真会グループ 秘書室

お申し込みの際は、講演名、参加者のお名前、ご連絡先(電話番号)を記載の上送信してください。

講師 外交ジャーナリスト・作家

## 手嶋龍一氏

略歴

慶應義塾大学経済学部卒業後、1974年に日本放送協会(NHK)に入局し、政治部記者として外交・安全保障を担当。87年からワシントン特派員とホワイトハウス・国務省・国防総省を担当し、冷戦終結を宣言したマルタ会談に立ち会う。90年の湾岸戦争では最前線へ。94年にハーバード大学CFIA・国際問題研究所でフェロー。その後、ドイツ支局長を経て、97年からワシントン支局長を8年間務める。この間、2001年の同時多発テロ事件で11日間連続の昼夜中継を担い、冷静で的確な報道で視聴者の支持を得た。

05年にNHKから独立後、「日本初のインテリジェンス小説」と評された『ウルトラ・ダラー』を発表。姉妹篇の『スギハラ・サバイバル』と共に50万部を超すベストセラーに。『たそがれゆく日米同盟』、『外交敗戦』、『ブラックスワン降臨』、『汝の名はスパイ、裏切り者、あるいは詐欺師』など著書多数。近著に佐藤優氏との共著『独裁の宴』、『米中衝突』、『公安調査庁』『菅政権と米中危機』(中公新書)がある。2021年2月に神戸を舞台に新しいインテリジェンス小説『鳴かずのカッコウ』を小学館から上梓。外交・安全保障、インテリジェンス問題を主なテーマに、新聞・雑誌にも寄稿し、コラムニストとしても活躍、一線のビジネスマンや官僚などの指導にも熱心に取り組んでいる。



担当: 医療法人徳真会グループ 秘書室 皆川 TEL:090-9812-9615

外交ジャーナリスト・作家

# 手嶋龍一氏

## 略歴

慶應義塾大学経済学部卒業後、1974年に日本放送協会（NHK）に入局し、政治部記者として外交・安全保障を担当。87年からワシントン特派員とホワイトハウス・国務省・国防総省を担当し、冷戦終結を宣言したマルタ会談に立ち会う。90年の湾岸戦争では最前線へ。

94年にハーバード大学CFIA・国際問題研究所でフェロー。その後、ドイツ支局長を経て、97年からワシントン支局長を8年間務める。この間、2001年の同時多発テロ事件で11日間連続の昼夜中継を担い、冷静で的確な報道で視聴者の支持を得た。

05年にNHKから独立後、「日本初のインテリジェンス小説」と評された『ウルトラ・ダラー』を発表。姉妹篇の『スギハラ・サバイバル』と共に50万部を超すベストセラーに。『たそがれゆく日米同盟』、『外交敗戦』、『ブラックスワン降臨』、『汝の名はスパイ、裏切り者、あるいは詐欺師』など著書多数。近著に佐藤優氏との共著『独裁の宴』、『米中衝突』、『公安調査庁』『菅政権と米中危機』（中公新書）がある。

2021年2月に神戸を舞台に新しいインテリジェンス小説『鳴かずにカッコウ』を小学館から上梓。外交・安全保障、インテリジェンス問題を主なテーマに、新聞・雑誌にも寄稿し、コラムニストとしても活躍、一線のビジネスマンや官僚などの指導にも熱心に取り組んでいる。